

種子病理研究会 第2回セミナーについて

種子病理研究会は、セミナー開催等による情報の共有・発信によって、日本における種子伝染性病害に関する研究開発を促進することを目的としています。

第2回セミナーである今回は、まず、種苗の輸出入における種子伝染性病害に焦点を当て、本年4月から施行された改正植物防疫法、輸出入検疫情勢と国際情勢について話題提供していただきます。また、近年、国内で問題となった種子伝染性病害のうち、麦類の黒節病を取り上げて研究開発事例を紹介していただきます。

つきましては、万障繰り合わせの上、ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

1. 開催日時: 2023年11月27日(月) 10:00~16:30
2. 開催場所: 文部科学省 研究交流センター 2階 国際会議場
(茨城県つくば市竹園 2-20-5、つくばエクスプレス つくば駅から徒歩 16分)
3. 開催方式: 会場での対面とオンライン(Zoom ウェビナー)とのハイブリッド開催
4. 主催: 種子病理研究会
5. 後援: (一社)日本植物病理学会、(一社)日本種苗協会
6. 講演課題: 別紙 プログラムのとおり
7. 参加費: 無料
8. 参加申込: 11月10日(金)迄に、種子病理研究会のホームページから手続きをお願いします。
 - ・会場での参加者は150名を上限とし、申し込み先着順とします。
 - ・Zoom ウェビナーでのご参加を申し込まれた方には開催日1週間前迄に接続方法をご連絡します。
9. 連絡先等: 種子病理研究会
研究会ホームページ: <https://www.seed-pathology.com>
E-mail: seed.pathology.japan@gmail.com

【情報交換会について】

セミナー終了後、下記の通り情報交換会を行います。講師の方をはじめ、種子伝染性病害対策に関係する方々との活きた情報交換の場となりますので、こちらも奮ってご参加下さいますようお願い致します。

日時: 2023年11月27日(月) 17:30~19:30

開催場所: 楼外廬 学園店

(茨城県つくば市吾妻 1-5-3、つくばトナリエ MOGビル3F

つくばエクスプレス つくば駅から徒歩 2分)

予定会費: 6,000円

募集人数: 100名(申し込み先着順)

別紙

プログラム

10:00～10:10 開会あいさつ、事務連絡

1. 第1部 種子伝染性病害をめぐる植物防疫法の改正について (10:10～11:50)

10:10～10:40 改正植物防疫法と侵入警戒、国内防除の強化

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課 岡田 和秀 氏

10:40～11:10 輸入植物検疫における種子伝染性病害の現状について

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課 中川 寛章 氏

11:10～11:40 登録検査機関制度について

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課 谷口 英樹 氏

(11:50～12:50 昼食休憩)

2. 第2部 種子伝染性病害をめぐる国際情勢と輸出入検疫 (12:50～14:30)

12:50～13:30 種子伝染性病害をめぐる国際情勢

タキイ種苗(株) 塩見 寛 氏

13:30～13:55 近年、輸出入検疫で問題となったウイルス病などについて

農林水産省 横浜植物防疫所 柳澤 広宣 氏

13:55～14:20 病害虫のリスクアナリシスについて(種子伝染性病害を例に)

農林水産省 横浜植物防疫所 岩崎 和弘 氏

14:30～14:40 (休憩)

3. 第3部 最近話題の種子伝染性病害—ムギ類黒節病 (14:40～16:20)

14:40～15:10 種子などからのムギ類黒節病菌の検出法

農研機構 植物防疫研究部門 井上 康宏 氏

15:10～15:40 ムギ類黒節病の発生生態

農研機構 西日本農業研究センター 川口 章 氏

15:40～16:10 ムギ類黒節病の防除方法について

香川県農業試験場 森 充隆 氏

16:20～16:30 閉会のあいさつ、事務連絡